

平成27年 年頭あいさつ



国立病院機構三重病院・院長
庵原 俊昭

皆様、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

昨年はSTAP細胞の発見で幕が開け、STAP細胞の否定で1年が終わりました。この間、ソチオリンピックにおいて、フィギア選手の羽生選手の金メダルやジャンプの葛西選手の銀メダル・銅メダルの獲得、赤崎先生、天野先生、中村先生のノーベル物理学賞受賞などのよいニュースも届きました。今年もよいニュースがたくさん聞ければと思っています。

三重病院は昨年色々なイベントを行いました。代表的なイベントを紹介します。

一つ目は市民公開講座です。バランスのとれた食事（あかべー、きーたん、みどりんが登場）、子どものもち肌対策、子どもの救急時の対応が話題でした。トピックスは、昨年発行されたニュースレターに掲載されています。この市民公開講座は、今年も3月21日（春分の日）、アスト津で開催されます。ワクチン、言葉の発達、食育などが予定されています。皆様の参加をお待ちしています。

二つ目は健康フェスタ2014です。内蔵脂肪測定、呼吸機能測定、歯周病検査、腰痛体操、ミニ講座（栄養・薬剤・リハビリ）など、地域の成人の方を対象としたイベントです。平成24年度までは豊ヶ丘公民館で行っていましたが、一昨年からは病院で開催するようになりました。大変盛況でした。このイベントも今年も計画されています。



三つ目はhealthy campです。1泊2日で小児肥満症を親子で勉強しようというイベントです。現在子どもの間では、やせと肥満が増えています。肥満は将来の高血圧、脂肪肝、糖尿病、痛風につながります。今年も行いますのでご期待ください。

四つ目は神経難病のショートステイの受け入れです。当院は重心児(者)のデイケア、ショートステイは行っていましたが、県からの要請もあり神経難病のショートステイを昨年からはじめました。少しずつステップアップしていきますのでご利用ください。

職員向けのイベントもたくさん行いました。医療安全研修、院内感染研修、教育研修（口腔ケア、褥瘡など）、QC活動などです。なかでもQC活動は中堅と若手が協力して行う活動です。巷では、今の若い人は、「指示待ち族」と言われますが、当院の若手は積極的に動いてくれています。

最後に、今年目標をあげます。一つ目は、「病院機能評価」に合格することです。これは良質な医療が提供されているか第三者機関が評価するもので、多くの公的医療機関が受審しているものです。当院も建物が更新され、ソフト面も充実してきました。やっと「病院機能評価」を受ける地盤が固まりました。二つ目は、「病院経営の安定」です。日本の病院経営は、診療報酬制度と消費税で振り回されます。平成26年度の消費税増税と診療報酬改訂は、総合すればマイナス改訂となって表われました。現在の診療報酬制度で、安定した経営を目指すには、当院であれば病床利用率85%が目標になります。

「自立共生」、今年も職員一同目標達成をめざし、仲よく、楽しく仕事をして、地域医療、政策医療に貢献しましょう。



市民公開講座

テーマ「こどもの健康教室」

子育てのちょっとした疑問にアドバイス

日時 2015年**3月21日**(祝)
13:30～16:00

入場無料

会場 アスト津 4階 アストホール



パネル
ディスカッション

「うちの子、言葉聞こえてるのかな？」

三重病院 耳鼻咽喉科医長 増田 佐和子
小児科医師 〈調整中〉
言語聴覚士 鶴岡 弘美
児童指導員 横山 尚子

13:35

14:35

講演1

「食育アレルギー対応食とは」

～バランス食の基本～

三重病院 管理栄養士 内田 美幸

14:35

15:00

講演2

「家庭内感染を防ごう」

～ウイルスなんて怖くない～

三重病院 認定感染看護師 服部 恵子

15:00

15:15

特別講演

「こども感染症」

三重病院 院長 庵原 俊昭

15:15

16:00

外ブース アレルギー食の展示
離乳食のポスター掲示など

※託児コーナー
もあります。



お問合せ

三重病院 管理課 (担当: 中谷)
電話 059-232-2531 平日 9:00～16:00

